



ゆくて遥かに

令和元年9月2日(月)

第72号

長野県松本深志高等学校長

二学期始業式(8月27日)

既に3年生は、前日の月曜日から実力テストが始まっていたのですが、令和元年度の二学期の始動は27日の火曜日から。始めに新ALT(Assistant Language Teacher)のニール・ムルガン先生の新任式を行いました。ニール先生は南アフリカ出身の47歳。日本に来る前は、イギリスで弁護士として5年間勤務されていたそうです。長野県に来て13年目、小・中・高で教えた経験は豊富で、かつ気さくでフレンドリーな人柄。挨拶の段階で、すっかり深志に馴染んでいるように感じました。続いて始業式。まず、エアコン設置業者のプロフェッショナルで配慮ある工事(後述)につ



1棟屋上より、明倫坂と松本市街地(学校南側)を臨む

いて触れました。続いて、『何かをやってみよう』とチャレンジをすると大きな成果が出る場合もあるが、失敗することもある。失敗したときにどう対応するか、3通りある。一つ目、反省もしないタイプ。失敗は気合いが足りなかったとか、運が悪かったとかとらえて、冷静に分析して反省もすることなく、もう一度同じ事をして、また失敗する。二つ目、どうして失敗したかを客観的に分析して、再チャレンジするタイプ。成功している人は、常に修正しながら、しつこくチャレンジしていく。科学の実験、発見などはその賜。発明王のエジソンは、電球を発明するときに一萬回失敗したが、そのことを聞かれて彼は『それは別に失敗ではない。その方法では電球が光らないという発見を一萬回しただけ』と。そして三つ目、これは二つめとは矛盾するようだけど、そのチャレンジから潔く撤退すること。何も粘り強くやることだけがいいのではなく、時には諦めることも大切。以前読んだ『黎明』の中で、ある先輩が進路選択に向けて、こんなことを書いていた。『将来何をしたいのか、自分の好きなことは何か、そういうものが根本にある人は強いと思う。でも、やりたいことはそう簡単に見つかるわけではなく、だからみんな苦勞している。自分なりにいろんなことを見聞きして、やらない後悔よりやる後悔で、高校生である内に、失敗することも多いと思うけれど、いろんなことに手を出してみる。そうやって見聞きしたことの中から自分がいいなと思うことを選んでいくしか、自分の好きなことを見つける方法はない』と。色々なことに手を出してみて、うまくいかなければ、撤退すればよい。チャレンジし続けるメンタリティが大事。数字や結果が残せなければ、何も残らないというのは学校ではない。目標がかなわなくても、残るものがある、そ

してその残ったものに大きな価値がある。もちろん、結果が伴うように努力することが大切で、最終的に目標がかなえば、それが最高であることは言うまでもない。人生には挫折や失敗がつきもの。そういったマイナスの経験が人生の燃料になり、人生の質をより豊かなものにしていく。チャレンジする中で、小さな失敗や挫折をいくつも経験し、自分の成長の糧にするくらいの心のタフさを持って、様々なことにチャレンジし続けてほしい」というようなことを話しました。



信州大学&医学科入試研究会（8月27日）

始業式が行われたその日の放課後、さっそく入試研究会が開催されました。信州大学全般の部の講師は信州予備学校の外山先生、医学科全般の部の講師は信州予備学校の田中先生。平成31年度入試の結果（合格ラインや受験動向）や、令和2年度入試の展望（出題傾向、対策、変更点他）について、詳細な資料をもとにして、説明をしていただきました。参加生徒（1～3年）は一般の部が26名、医学科の部が43名、夏休み気分も一新されたでしょうか。



1棟エアコン設置工事ほぼ完了（8月30日）

前号でも書きましたが、エアコンの設置工事は夏休み中も土日も、暑い中、精力的に進めてもらいました。2棟よりも暑さが厳しい1棟、登録有形文化財ということで、難工事でしたが、配管も終わり、今週末からは試運転ができそうです。写真をご覧ください。素晴らしい工夫がなされていて、配管はほとんど壁の中ですよね。わかりますか、配管を覆っている壁が一つ増えていることを。深志のための特注品で、これによって、教室の景観があまり変わらずに済んでいます。また、管のほとんどは1階の地下を這わせた、ということで、大変な作業だったようですが、これぞプロの仕事、という感じです。業者の方々が、深志の1棟を見た時に、「この校舎の趣や風格は素晴らしい、エアコン設置で外観を損ねないように最大限配慮して工事を進めます」と、仰っていただきました。プロフェッショナルだなあ、と思いました。しかも、9月末が納期、ということでしたから、1か月近く、短縮してもらったこととなります。9月の残暑は厳しくなる、という長期予報も出ていますが、むしろ暑くなってほしいくらいですね。



て、配管はほとんど壁の中ですよね。わかりますか、配管を覆っている壁が一つ増えていることを。深志のための特注品で、これによって、教室の景観があまり変わらずに済んでいます。また、管のほとんどは1階の地下を這わせた、ということで、大変な作業だったようですが、これぞプロの仕事、という感じです。業者の方々が、深志の1棟を見た時に、「この校舎の趣や風格は素晴らしい、エアコン設置で外観を損ねないように最大限配慮して工事を進めます」と、仰っていただきました。プロフェッショナルだなあ、と思いました。しかも、9月末が納期、ということでしたから、1か月近く、短縮してもらったこととなります。9月の残暑は厳しくなる、という長期予報も出ていますが、むしろ暑くなってほしいくらいですね。

その他の話題をいくつか

★ 同窓会の役員会が28日の土曜日に行われました。平成30年度の事業・決算報告と令和元年度の計画についてが議題でした。同窓会からいただいている様々な形での母校支援、その大きさに改めて感謝しました。なお総会は、9月28日に開催されます。

★ 東京都世田谷区立桜丘中学の西郷校長先生のお話を聞く機会がありました。桜丘中学は、校則の撤廃、生徒会で決めたことはすべて実施、チャイムや定期テストの廃止等々の取り組みで注目されています。深志では当たり前のことも、中学での実践となると大変な勇気だと思いました。



今週の予定（B1）

日	曜日	行事等	その他(主に校長動向)
2	月	SHR10分延長（～9/10） 学年会	中高学力検査連絡校長会
3	火		中信高校演劇部顧問会
4	水	職員会	
5	木		校長研修
6	金	清掃時間10分延長	校長会用務
7	土	中学生体験入学	同窓会九州・山口支部総会
8	日		↓
9	月	(A2) 学年会	中信地区校長会